

私たちの人生に良い話

良くない現実から
良い現実へと

近づいていくために
頑張るあなたのためのエッセイ

私たちの人生に良い話

良くない現実から良い現実へと近づいていくために

頑張るあなたのためのエッセイ

人というのはそれほどはっきりと分けられるものではないと思うが、世の中の人には“良くない現実”を持っている人と“良い現実”を持っている人に分けられる。

あまりピンとこない方は、“リア充”と“非リア”という二つの言葉が使われていることを考えてみてほしい。ほぼ同じ意味だ。リア充はリアル、つまり現実が充実している人の略称で、非リアというのはその逆。

しかしこのエッセイではあえてこの二つの言葉は使わないことにする。その理由は、“リア充”と“非リア”の言葉が、チャラついた現実を充実させるか否か、というようなニュアンスに偏っているように著者は感じるからだ。良い現実、良い状況と言うものはとても幅広いものだと思うのだ。

色々な事情を持って人は生きている。

その中で良くない現実という状況を強いられている人も多いと思う。

良くない現実であっても、例えば現実世界をあきらめてそういう自分も好きだと受け入れたりしているのであれば、それは自己満足の世界であり、誰にも責められないし問題ないことだとは思いますが、そこから抜け出したいと思っている人も少なくないのではないだろうか。

しかし、あきらめるのは遅くない。

簡単ではないとは思いますが、良くない現実の範疇に入っていると自覚している人たちが良い現実を手に入れるための方法論を述べたいと思う。

このエッセイは、現状を変えたいという思いがある方に向けたエッセイである。

しかし・・・。

【注意書きをしておきたい】

絶対的な方法はない。

もちろん無理な状況もあるだろう。

そういった具合に、このエッセイには一定の“グレーゾーン”を置いていることを分かっておいてほしい。

よって、責任は間違っても持てないことをご了承いただいた上で、著者が一つ有益だと思える方法論を述べたいと思う。

まず、良くない現実から良い現実近づいていくための第一歩がある。

そしてこれはかなりの度合いで正しいと自信を持って言えることである。

それは、まず“自分が今置かれている現実を把握すること”だ。

主観的ではダメ。客観的に自分を見て、とにかく“現実を見ること”。

現実を見るのがつらいため、現実逃避をしていつまでも状況が良くなならない人が多いと思うのだが、この壁を越えずして良い現実へと近づくことは不可能だと思う。

例えば、現実逃避でアニメだとか漫画だとか小説だとか、もちろんそれが良い悪いの話をしているのではないが、そういうところへ自分の欲求をぶつけることで自分を保っている人なども多いと思う。

しかし、良い現実に変えていきたいのであれば、現実逃避を止めないことには良い現実への道は始まらない。

“現実”を充実させたくて頑張るのに、“現実逃避”ばかりをしていてはダメなのは分かってもらえると思う。

もし一気にやめるのが難しいなら、少しずつ崩していく感じで離れていくのが理想かもしれない。

そして、現実を把握すると、良くない現実の場合それがあまりにつらい場合がほとんどだと思う。だから現実逃避しているのだから。

しかし、それが“スタートライン”だ。

そして、次は現実を良いものにしていくためにどうすればいいのか、という段階に入る。

キーワードは“努力”である。

現実逃避・架空の世界では、努力なしで夢のように華やかな世界に行けるかもしれない。

しかし、それは夢、幻の話。

現実世界で自分の状況を変えていくためには、“努力”以外の方法を使って通るわけにはいかない。

これもほぼ確実だと自信を持って言えることである。

運の巡り合わせで“努力をパス”して良くない現実から良い現実へ行けるなどという確率は限りなく低い。

体験版はここまでです。

もし内容を気に入っていただけましたら、

続きを製品版でお楽しみいただけると幸いです。